

**回覧**

**地域再生 協議会だより**

百合ヶ丘 2 - 29 - 6 (老人憩の家) 59 - 9356 (火・金午前) [isshiki-saisei@grace.ocn.ne.jp](mailto:isshiki-saisei@grace.ocn.ne.jp)



**音楽祭、来年はラディアンで  
開館 20 周年公演団体に決まる**

H29 年から開いてきたやまゆり里山音楽祭は来秋、ラディアンホールで開く。町教育委員会が募集したラディアン 20 周年記念事業「ホールを活用した文化振興事業」への採用が決まったためだ。来年で第 4 回目を迎える音楽祭にとってはステップアップのチャンスになる。「音楽による地域盛り上げ」で連携する県住宅供給公社とも相乗効果を生むプログラム編成などについて話し合いを始める。

ラディアン 20 周年記念事業は「町の文化向上への寄与」を条件に募集し、二宮演奏家協会、スタジオ・ピーアチェ、20 周年記念合唱団実行委員会の採用が決定した。やまゆり里山音楽祭以外はいずれもキャリアある団体で、プロ集団の一角にやまゆりが食い込む形になった。採用決定に伴い、本番時のホール使用料の減免などの特典が得られる。

(裏面に続く)

**<のぞいてみませんか！> 地域の話、協議会の動き**

Google・Yahoo から	スマホ・タブレットから	パソコンから
<p>にのみや地域情報</p>	<p>にのみや地域情報 →</p>  <p>←地域再生協議会</p> 	<p>にのみや地域情報</p> <p><a href="https://nino-community-info.com">https://nino-community-info.com</a></p> <p>地域再生協議会</p> <p><a href="https://saisei.nino-community-info.com">https://saisei.nino-community-info.com</a></p>

**黒岩知事対話で事例発表—協議会の活動**

「黒岩県知事との対話の広場・湘南」が 17 日 (木)、藤沢市で開かれ、再生協議会の廣上事務局長が「活力あるコミュニティを目指して」と題したの事例発表を行った (写真)。



藤沢市の市民団体とともに、神奈川県への要請に基づいて発表したもので、会場には約 200 人が集まった。

対話のテーマは「笑いあふれるコミュニティづくり」。事例発表では、再生協議会が重点的に取り組んできた生涯学習講座、友情の山・やまゆりの公開、音楽祭開催・合唱団活動、里山ウォーキング、地域福祉対策などについて説明し、参加者の関心を集めた。また、現在進行中の健康団地づくり (百合 3・県営団地の更新計画) について県の積極的な関与を

要請した。会場には高校生の出席者も多く、環境や福祉、関心の薄い住民をどう巻き込むかなどについて意見が交わされた。

音楽活動部会（三浦憲門部会長）主催の音楽祭は一色小体育館を拠点にしており、傘下のやまゆり合唱団が町内の各イベントに参加してきた。ラディアンホールに会場を移すことになれば、公演プログラムの編成、合唱団の参加者募集などにも影響が及ぶ。三浦部会長は、「今年の音楽祭は残念ながら中止になったが、来年のラディアン開催は吉報。その先にもつながる準備をしたい」と語っている。

なお、やまゆり合唱団は、来年1月7日（火）の町行事・「新年のつどいとニューイヤーコンサート」への出演が決まった。中止になったやまゆり里山音楽祭を除き10月中の3回、11月3日（日）の合唱祭への出演で年度内の活動を終える。

## 空き家対策、下期に集中

空き家対策部会（廣上正市部会長）の取り組みが、年末から来年2月に集中する見通しになった。国交省の採択決定以後、細目の調整などがずれ込んだため、住まいの終活準備講座、空き家にしない循環居住の支援検討、相談体制整備などを並行して展開する。

口火を切るのは12月1日（日）開催の終活準備講座。ライフサイクルと住宅の更新サイクルをどうするか——のテーマを木村道子（ファイナンシャルプランナー）、高橋大樹氏（家族信託コーディネーター）らを招いて解説してもらう。売却、賃貸など、空き家にすることなく住居の継承に成功した事例紹介などに力点を置く講座、戸建て住宅の断熱リフォームのワークショップはそれぞれ来年1月末に予定している。



高橋大樹氏

このほか、今年度事業の目玉になる賃貸・戸建て・域外流入者を絡めた「循環居住の支援体制づくり」の検討は年内に検討チームを発足させる。このチームでは関西などの成功例を調べるほか、地域金融機関、不動産事業者、移住支援組織などとも連携して新スキームの可能性を探る。来年2月には、昨年度以来の講座の成果をまとめた「住まいの終活・利活用読本」の制作、「地域価値」に焦点を当てたシンポジウムを開催する。



木村道子氏

## 12月末までの講座・イベント

- 11/2（土） 鈴木 一男氏（町文化財保護委員） 「遺跡破片から見た二宮史」  
地域こうりゅうルーム 10:00～ 参加費 300 円（資料代など）
- 11/9（土） 浅川 岳夫氏（富士通・スパコン開発者） ラディアン M2 会議室  
「スパコン「京」「富岳」の開発と AI 新時代」 10:00～
- 11/16（土） 秋の里山ウォーク&みかん狩り 一色コミセン 9:00 集合  
富士見コース散策+井上農園みかん狩り 参加費 400 円  
持ち帰り 1 人 2 kg 協議会へ電話かメールで申込み
- 12/7（土） 御法川直樹氏（映像作家・蝶研究家） 「二宮の魅力的な蝶々」  
地域こうりゅうルーム 10:00～ 参加費 300 円（資料代など）
- 12/14（土） 河崎民子氏（全国移動ネット副理事長）  
「支え合い・助け合いによる高齢者の移動・外出支援」  
場所、時間など 上に同じ